

IBM Workload Scheduler for IBM Cloud

以下に記載される場合を除き、IBM Cloud の「サービス記述書」の条件が適用されます。

1. クラウド・サービス

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM Workload Scheduler for IBM Cloud

IBM Workload Scheduler for IBM Cloud は、開発者が 1 回限りのアクションおよび繰り返し発生するアクションの両方を自動化できるようにするサービスです。システムまたはアプリケーション上で実行されるこれらのアクション (REST コール、データベース照会、その他) は、ジョブと呼ばれます。

サービスの API クライアント・ライブラリーを活用することにより、開発者は、ジョブの簡単なプロセスまたは複雑なプロセスを設計し、実行のトリガーを定義し、プロセスやそのジョブの進捗や状況を追跡することができます。

特に、IBM Workload Scheduler for IBM Cloud は、使用可能な API により、以下を行うことができます。

- 複数のジョブを組み合わせてフローを作成し、フローの任意のポイントで条件を付ける (コマンド、REST API 呼び出し、その他としてジョブを定義する)。
- スケジュール (1 回限り、日次、週次、定義された期間に基づく) に照らしたジョブの実行、またはイベント・トリガー (ファイルの作成、変更、削除) を自動化する。
- ジョブとフローのモニタリングと操作が可能な概要ビューで、ジョブとフローを提示する。

IBM Workload Scheduler は Cron 定義もサポートします。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

このサービスに適用される「データ・シート」および本条の条件には、このサービスの使用についての詳細および条件が規定されています。これには、お客様の責任が含まれます。以下の「データ・シート」が本サービスに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1415200372083>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

基本の IBM Cloud の「サービス記述書」に定められているサービス・レベル・アグリーメントが、このサービスに適用されます。

3.2 テクニカル・サポート

基本の IBM Cloud の「サービス記述書」に定められているサポート用語が、このサービスに適用されます。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「ジョブ」は、それ以上分割することのできない、「クラウド・サービス」内のオブジェクトで、「クラウド・サービス」によって管理または処理される、それにかかわるすべてのサブプロセスを含む計算プロセスを表します。

4.2 1か月に満たない期間の料金

各「ジョブ」は、1か月単位で請求されます。1か月に満たないデプロイメントまたは使用は按分計算されます。